

中部中学校の ESD 活動

<活動の概要>

- ・本校は、「地域とともに」を ESD の学校理念としている。ESD を自己や集団の尊重と捉え、この実践を通して、仲間との絆を高め、地域とよりつながっていく力の育成を目標とした。
- ・具体的には、「伝統と新しい一歩を大切に活動」「生徒主体の活動」「地域とふれ合う活動」の 3 つを意識した活動を行っている。

<活動の実際>

① オバド Fes での応援合戦（伝統と新しい一歩を大切に活動）（全校生徒）

応援合戦は、異学年の息の合った動きが必要となる。そのため、上級生と下級生が力を合わせて団結する姿が見られる。披露される完成した演舞は、観戦者からも熱い視線が注がれる。また、本校の伝統種目に終わらず、生徒らは、常に今までにはない新しい形を追い求めている。それぞれがアイデアを出し合い、さまざまなスタイルの熱い演技となり、披露される。また、3年生が下級生をリードする方式をとっており、団長であるリーダーを中心とした異学年の交流となる。このような活動・交流を通して、さまざまなことを学ぶことができた。



② オバド Fes（合唱）（生徒主体の活動、仲間とふれ合う活動）（全校生徒）

日頃、努力している表現活動の場として合唱コンクールを開催し、技術の向上を図るとともに、合唱の楽しさを感じ取る。学級や団でひとつの合唱曲を作り上げていくことで、学級や団の協力や団結を図る異学年の交流の活動でもある。また、他の学年や学級の演奏を聴くことにより、音楽を鑑賞する態度を育てる。

- 1年生…学級の団結を大切にし、明るく元気のよい声で伸び伸びと合唱表現ができる。
- 2年生…各自が合唱に対して精一杯取り組み、まとまりのある合唱表現ができる。
- 3年生…3年間の音楽活動の積み重ねを発揮し、感動のある合唱表現ができる。

③ クリーン作戦（地域とふれ合う活動）（全校生徒）※今年度は1・2年生

昨年度、生徒会執行部の提案により地域の環境美化活動を行った。お世話になっている地域の環境をきれいにしたい、清掃を通して地域に貢献したいという思いをもち、おもに校区の公園内の清掃（落ち葉ひろい、ごみひろい）を行った。今年度の生徒会執行部も同じ思いがあり、継続していくこととした。

豊橋駅は多くの市民が行き交い、商業施設も集中している。特に、豊橋駅前大通りは市民にも愛され、豊橋まつりのメインイベントの一つである「市民総おどり」の会場でもある。すすんで公共の場所をきれいにすることは、単に地域貢献になるだけでなく、自分たちの「まち」に更に関心をもつことにも、学校訓の一つである「公共に尽くす生徒」の育成にもつながっている。また、活動をしていると地域のかたからも、労いのお言葉をたくさんいただくことができ、生徒にとって貴重な経験であるとともに、励みになっている。